
第1号議案 令和4年度社会福祉法人高取町社会福祉協議会
事業報告について

令和4年度事業報告

1. 会務の運営

(1) 第1回理事会

- 期 日 令和4年5月30日
場 所 高取町役場2階集会室A
議 事 ①令和3年度事業報告
②令和3年度一般会計決算報告
③経理規程の変更
④評議員候補者の推薦
⑤評議員選任解任委員会の招集
⑥定時評議員会の招集

(2) 第1回評議員会

- 期 日 令和4年6月24日
場 所 高取町商工会2階
議 事 ①令和3年度事業報告
②令和3年度一般会計決算報告

(3) 第2回理事会

- 期 日 令和5年3月15日
場 所 高取町文化センター2階
議 事 ①定款の変更
②役員及び評議員の報酬に関する規程の変更
③評議員選任解任委員会運営細則の変更
④令和5年度事業計画
⑤令和5年度一般会計予算
⑥定時評議員会の招集

(4) 第2回評議員会

- 期 日 令和5年3月22日
場 所 高取町文化センター2階
議 事 ①定款の変更
②役員及び評議員の報酬に関する規程の変更
③評議員選任解任委員会運営細則の変更

- ④令和5年度事業計画
- ⑤令和5年度一般会計予算

2. 地域福祉活動事業

(1) 福祉の理解の広がり と 住民参加の促進

① ボランティアセンター事業

○ 高齢者等日常生活用具・レクリエーション用品貸出

(貸与品)	車イス	貸与延べ台数	20台
	レクリエーション用品	貸与回数	3回
	輪転機	使用回数	38回
	プロジェクター、スクリーン	貸与回数	1回

○ ボランティアルーム無料貸し出し

(利用回数) 299回

(内 容) ボランティア活動拠点、子どもの居場所(ぐらんぷあみゆ)、相談室、会議室

(2) 住民の支え合い活動(居場所づくり)の推進

① ふれあいサロン支援事業(共同募金配分金事業)

対象サロン1件

(年間合計 28 回開催)

《ボランティアルーム》

- ◎十数人程度の会議スペース
- ◎Webカメラ付きのパソコン設置
- ◎輪投げやダーツなどのレクリエーションが出来る

② 地域をつなぐ交流の場づくり事業(共同募金配分金事業)

対象大字1件(年間合計3回開催)

参加延人数 130人

《大字主体の世代間交流!》

今年度も各大字での行事が中止となったなかで、藤井大字は子どもをキーとした住民同士の交流の場づくりを展開した。コロナ禍であるからこそ人と人とのつながりを大切にしたい取り組み内容であった。

③ 奈良県子どもの「心と学び」サポート事業(奈良県委託事業)

- ・冬休み みんなと一緒に宿題をしよう会

実施回数 1回

参加延べ人数 25人

協働者 町内ボランティア11名(民生主任児童委員含む)



- ・たかとり子育て応援団 「にこにこフェスタ」「田んぼマルシェ」

実施回数 2回

協働者

町内ボランティア団体、事業所

《子育て応援！新たなつながり！地域力が強化！》

地域一体で子育てを応援しようと町内の事業所で「高取町子育て応援団」を結成し、協働事業を実施した。昨年同様、様々な事業所と住民さんとの連携や交流を図ることが出来た。

④高取町社会福祉法人共同事業

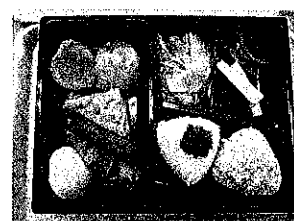
ふれあい食堂

実施回数 5回

参加延べ人数 94人

共同会議 5回

共同事業所 社会福祉法人雅乃郷 社会福祉法人たかとりワークス
ふれあい加工部



《ネットワーク力強化！つながり強化！》

町内の3つの社会福祉法人（雅乃郷、たかとりワークス、社協）が協働し、地域住民とともに交流や活動出来る場づくりをしながら、地域の高齢者が活躍できるよう、また暮らしにくさをかかえている人に対しての相談が出来るよう居場所づくりを実施した。今年度は、開催頻度は減ったが地域課題に向き合いながら会議を重ねることで、ネットワーク力が強化された。

(3) 住民支えあい活動（見守り）の推進

①高取町防犯ボランティア連絡協議会活動に対する協力

○青色防犯パトロール

- ・通常パトロール（夏休み・年末夜間パトロール含む）
毎週2回（月曜・金曜日） 活動人数 44名
- ・夜間専属パトロール
毎週1回 活動人数 9名
- ・早朝パトロール
毎週3回（月曜・水曜・金曜日） 活動人数 2名

○子ども見守り隊（6大字で実施）

○総会及び講演会の実施

開催日 令和4年5月 書面議決

○防犯みまもメール配信

登録者数 270名

配信回数 8回



②在宅ひとり暮らし高齢者や生活困窮者への事業（共同募金配分金事業）

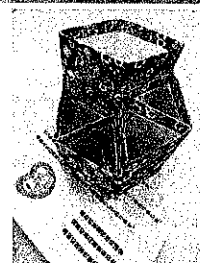
○ひとり暮らし高齢者への給食サービス事業

実施回数及び配食数 12回 667食



○ひとり暮らし高齢者訪問事業

- ・手作り品贈呈 対象者数 255人
- ・カレンダー配布 対象者数 255人



○日中独居高齢者・生活困窮者への給食サービス事業

実施回数及び配食数 12回 472食

〈見守りの強化！介護予防・就労支援！〉

コロナ禍において、高齢者の意欲の低下・孤独感の高まりを軽減するために地域から孤立しないよう、つながりを絶やさないように見守り活動の推進を行った。昨年同様、民生児童委員と新たに地域の住民、社会福祉法人、就労支援事業所と協働で見守り活動及び困りごとの聞き取りを実施した。定期的な訪問で、認知症状などの変化を発見し、包括や民生委員、ケアマネ等と連携し見守りを強化することが出来た。また、引きこもり等の気になる方に対しても家族や親戚を交えたケース会議を開催することが出来た。

お弁当づくりには、地域のボランティア団体が参加。訪問には就労支援事業所が参加することで働く場づくり・生きがいつくりへと展開した。

(4) 住民支えあい活動（生活支援）の推進

①たかとり助け愛サービス

利用者数 47名
 平均年齢 80歳
 協力者数 31名
 依頼件数 200件
 活動延人数 243名
 協力事業所 3事業所

(援助内容)

草引き、掃除、荷物・家具移動、
 買い物付き添い、調理など

②訪問理美容サービス（共同募金配分金事業）

利用者数 8名
 平均年齢 78歳
 協力店舗 10店舗

③歳末買い物送迎サービス（共同募金配分金事業）

利用者数 5名
 平均年齢 78歳
 協力者数 4名

協力事業所 1事業所
 ④年末大掃除お助け隊（共同募金配分金事業）

利用者数 20名
 平均年齢 78歳
 協力者数 8名
 協力事業所 2事業所

⑤お買い物ツアー（令和4年4月～令和5年3月）

利用者数 87名
 実施回数 33回
 協力者数 3名

※新型コロナ感染拡大防止のため、集団ではなく
 少人数にて買い物支援を実施。

《新たな担い手発掘！》

住民（特に高齢者や障がいをお持ちの方）の日常生活のちょっとした困りごとを解決するために、サービスを利用したいという住民とサービスを提供したいという住民（事業所）がお互いに助け合う事業を実施した。サービスの提供は、有償ボランティアとして住民だけでなく町内の店舗、福祉事業所等の新たな担い手が増え、幅広く実施が出来た。サービス時の気になる情報や相談はしっかり受け止め、関係機関へと繋ぐようにし、地域とのつながりづくり、暮らしやすいまちづくりへと展開した。

(5) 子育て支援事業の推進

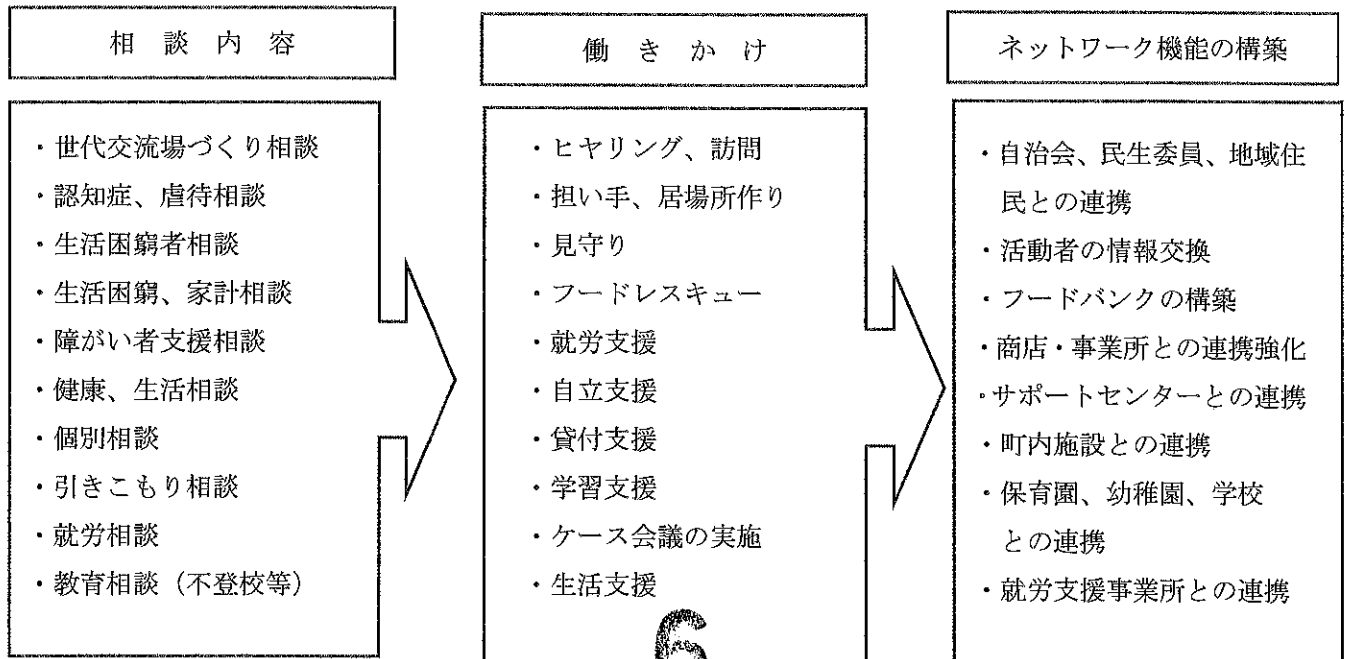
クリスマスプレゼント事業（共同募金配分金事業）

母子・父子家庭（図書カード） 47名

(6) 総合相談の強化

①地域力強化推進事業

相談者数 133人（対応件数515件）
 ケース会議 67回（行政、関係事業所等との連携会議）
 継続支援者数 13人（平均年齢56歳）
 アプローチ数 341回（訪問、電話、物資支援、居場所への参加等）



②生活困窮者支援の強化

・緊急小口貸付	1件
・教育支援資金貸付	1件

③心配ごと相談所運営事業

開催回数	12回
相談件数	0件
相談員数	15名

《断らない相談支援！！
伴走型個別支援！！》
個々のケースに寄り添い「つながる」
「つなげる」ことを目的に支援を実施
した。

(7) 複合的な課題に対するサポート事業

①ぐらんふぁみ〜ゆ（学習支援）

実施回数	37回
------	-----

②フードレスキュー（食の支援）

支援ケース	1回
-------	----

③フードバンク事業（食の支援）

受け取り件数	5件
--------	----

④日常生活自立支援事業（奈良県委託事業）

相談件数	3件（認知症2件、精神障害1件）
------	------------------

《ぐらんふぁみ〜ゆ》

◎町内の不登校児・不登校気味の子どもたち
に対し学習支援を実施。小中学校の先生方や
引きこもり支援事業所と常に連携を図り情報
共有に努めている。



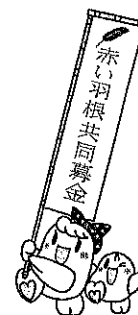
3. 共同募金の運営協力

○赤い羽根募金（10月）実績額

一般募金	942,823円
法人募金	388,000円

○歳末たすけあい募金運動（12月）

実績額	756,894円
-----	----------



4. 善意銀行の運営協力

善意の金品預託強化を図るための趣旨普及及び事業活動

(1) 受託件数	0件	0円
(2) 配分件数	0件	0円

5. 広報活動

(1) たかとり社協だより第24号発行（令和5年4月）

発行部数 3,000部

(2) 高取町社会福祉協議会ホームページの運営

HPアドレス <http://www.takatori-shakyo.jp/>

Twitter https://twitter.com/takatori_shakyo

6. 介護保険事業

(1) 居宅介護支援事業

ケアプラン作成件数 435件 月平均 36件

(2) 訪問介護事業

利用者実人数及び延べ人数 実人数 322人 月平均 27人
延べ人数 3,148人

7. 介護予防日常生活支援総合事業

(1) 第1号訪問事業

利用者実人数及び延べ人数 実人数 135人 月平均 11人
延べ人数 747人

8. 受託事業

(1) 介護保険要介護認定訪問調査 (町委託事業)

調査件数 3件 (町外 3件)

9. 障害福祉サービス事業 (障害者総合支援法に基づく)

(1) 居宅介護事業 (ホームヘルプサービス)

利用者実人数及び延べ人数 実人数 36人 月平均 3人
延べ人数 347人

10. 移動支援事業 (障害者総合支援法に基づく)

(1) 移動支援サービス (社会参加のための外出付添)

利用者実人数及び延べ人数 実人数 0人 月平均 0人
延べ人数 0人

11. 生活支援体制整備事業 (町委託事業)

令和4年度も昨年同様、新型コロナウイルス感染症の影響で金銭的・精神的・体力的など様々な面から今までの暮らしぶりが変わってしまった住民さんだけでなく、そうなりつつある方々に対してもアプローチが出来るよう、フレイル予防やコロナ禍での孤立を防ぐ工夫をしながら取り組んだ。

《主な取り組み内容》

- ① 協議体運営：令和4年10月 会議（令和4年度活動中間報告、高齢者の暮らしの便利帳、外出支援について）
- ② 地域の実情を把握し、資源開発やニーズとの取り組みをマッチング
- ③ 生活支援の整備、個別支援や助け合い・支え合い活動の推進を行う
- ④ 地域性にあった高齢者の活動場所を地域住民や様々な関係団体と連携しながら作っていく。
- ⑤ 人を地域（社会）や支援につなぐ。高齢者暮らしの便利帳作成、全戸配布

